

NEWS RELEASE

2026年10月28日
日本ナレッジスペース株式会社

「突然の介護」で、社員を孤独にさせない。

外部専門家と社内資格者の連携による「介護と仕事の両立支援体制」を強化

～24時間365日の無料ホットラインと、社内両立支援コーディネーターによる伴走～

日本ナレッジスペース株式会社は、社員が将来直面しうる「家族の介護」というライフイベントに対して、望まぬ介護離職を防ぎ、安心して仕事を続けられるよう「介護と仕事の両立支援体制」を強化したことをお知らせいたします。

東京都が開設した「介護と仕事の両立応援窓口」の社内周知にあわせ、全額会社負担で提供している「24時間365日の介護相談ホットライン」や、公的資格を持つ社内担当者（両立支援コーディネーター）によるハイブリッドな伴走支援により、社員の不安を多角的にサポートしてまいります。

■ 背景：「見えない介護不安」を、事前の制度設計で取り除く

介護は、誰にとっても突然始まる可能性があります。準備や知識が不足したまま一人で抱え込んでしまうと、結果として休職や心身の不調、ひいては離職に繋がるケースも少なくありません。当社では、社員が「いざという時に会社に相談できる場所がある」と事前に知っておくこと自体が、最大の心理的セーフティネットになると考え、今回の重層的な支援体制を整えました。

■ 当社の「介護と仕事の両立支援」3つの柱

当社では、公的機関の窓口に加えて、独自の支援体制で社員をサポートします。

1. **【外部機関】24時間365日対応の「介護相談ホットライン」（会社全額負担）**

業務時間外や休日であっても、突然の不安をすぐに専門家（ケアマネジャー等）に相談できるよう、民間保険の付帯サービスを活用した無料相談窓口を提供しています。社員本人だけでなく、ご家族も直接利用可能であり、プライバシーも完全に保護されます。

2. **【社内伴走】公的資格を持つ「両立支援コーディネーター」の配置**

外部窓口で得た助言を実際の働き方にどう落とし込むか伴走するため、人事担当者が独立行政法人労働者健康安全機構の「両立支援コーディネーター基礎研修」を修了しました。介護休業や時短制度の活用、社内保険制度との組み合わせなど、一人ひとりの実情に合わせた最適なプランを共に考えます。

3. **【公的支援】東京都「介護と仕事の両立応援窓口」との連携**

東京都が提供する無料相談窓口を全社員に周知し、社会保険労務士やケアマネジャーといった専門相談員によるフラットな公的支援も受けられるよう導線を整えています。

■ 会社からのメッセージ

「会社は、社員の人生の貴重な時間を預かる場所である」

これは、当社が日頃から大切にしている理念です。

病気や育児だけでなく、介護という大きなライフステージの変化においても、社員に孤独な選択を強いることはありません。「外部の専門知識」と「社内の具体的な制度運用」のハイブリッド体制で、社員とご家族の生活を全力でお守りします。

日本ナレッジスペース株式会社は、これからも社員が安心して長く働き続けられる企業であり続けるため、生活の足元を支える福利厚生と相談体制を拡充してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

日本ナレッジスペース株式会社

担当部署：総務部人事課

TEL：03-6689-8174

Email：jinji@jpn-ks.co.jp